

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	HYDRA	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.550	△RG	0.037	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：HYDRA

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番

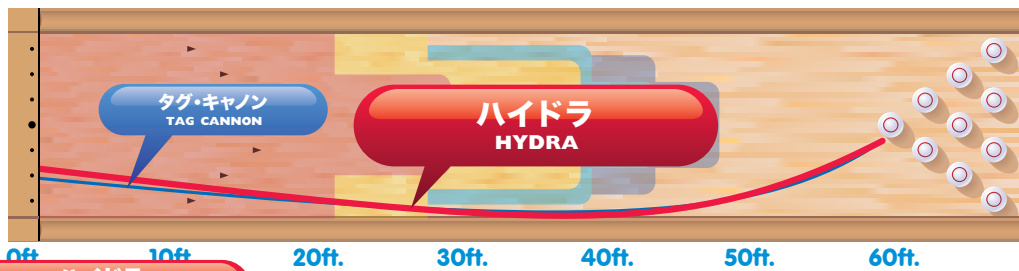
比較対照ボール：TAG CANNON

フレアーの幅 インチ

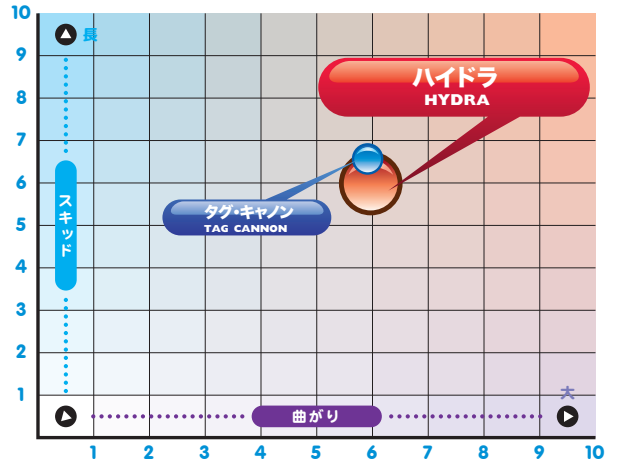
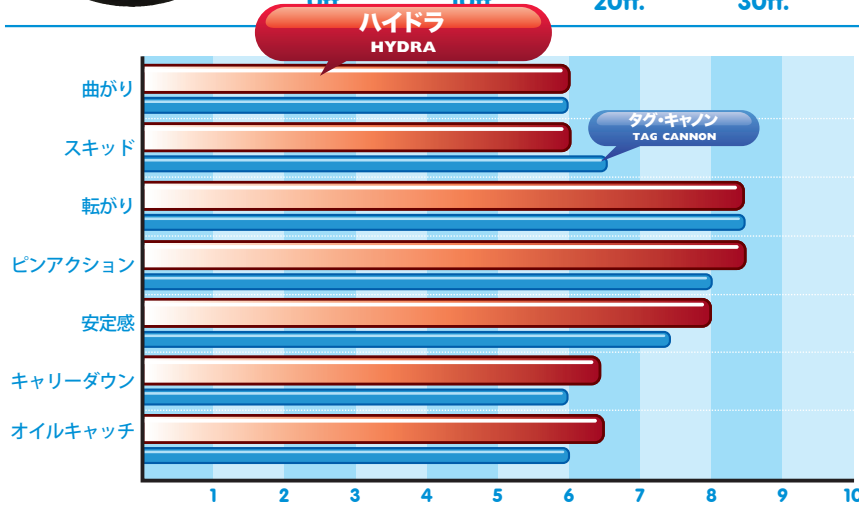
PAPからピンとの距離 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション: Light Oil, Light to Medium, Medium Oil, Medium to Heavy, Heavy Oil

バックエンドリアクション: Smooth, Smooth to Arc, Arc, Arc to Sharp, Sharp Angle

レンジス: Early Roll, Early to Med, Med-Lane, Med to Late, Late Roll

ボールの評価

先月ヘビーオイル用BLACK JACKAL、ミディアムヘビーオイル用Primal Rage 5 Year LEが発売されMOTIV社からHighPerformanceボールが供給されました。すべての領域をMOTIV社一本にするTeam MOTIVには欠かせない領域。ゲーム終盤スコアをもぎ取りにくいボール。それが今回リリースするHydraです。

基本スペックはVENOMシリーズの下、Light Oil用として開発され、Hexion LFP Cover Stock、Halogenコア、5000 Grit LSP仕上げです。直近でHalogenコアが発売されたのはTAG CANNONで、Halogenコアの高いRG、低△RGはそのままでカバーストックの変更でパフォーマンスの違いをだしています。

今回のテストはTAG CANNONと行いましたが、二つのボールは明らかに違う性能を表しています。TAG CANNONは直線的なクリーンなスキッドで、バックエンドで一気に向きを変えるレイトリアクション。

一方Hydraはクリーンな走りと共にどこかキャッチを感じているというか、滑るというイメージではなくオイルを捉えながら走りフリップ系の動きを魅せます。その感じ方の差がHexionカバーとAgilityカバーの違いだと思います。今回のもう一つの特徴としてはTAG CANNONは5500Grit LSPに対しHydraは5000Grit LSPで、最高ポリッシュ仕上げでない状態でもクリーンなスキッドと今回Hydraで最もMOTIV社が拘った”的確なオイルの読み取りとバックエンドでの曲りの可能性の予測”が高いレベルで仕上がっています。MOTIV社の今までのレパトリーとしてVENOM以下のパフォーマンスボールは一気にレベルを下げて使わなければならぬ状況でしたが、HexionのHydraが加わったことで、特にトーナメントボウラーはこのボールを必ずバックに入れておくべきでしょう。後半の勝負所からなず武器になってくれるはずですよ。

特記事項

このHydraが加わったことで、MOTIVで後半もっとも信頼できる武器が追加されました。安定かつ点数をもぎ取るボールを是非レパトリーに加えてください。